

土壌診断結果の見方

土壌診断結果

受付日:	圃場名 露地野菜	面積	リン吸	515 (低い)	発行日
氏名	作物名 たまねぎ	土壌型 低地土	CEC	15 (中程度)	担当者
住所	<春まき移植>	土性 壤土	腐植	3 % (含む)	分析者

基本分析	分析値	基準値	
pH _(H₂O)	5.5	[6.0 - 6.5]	
EC(mS/cm)	0.09	[< 0.6]	
石灰(mg/100g)	177	[170 - 350]	
苦土(mg/100g)	90	[25 - 45]	
カリ(mg/100g)	26	[15 - 30]	
リン酸(mg/100g)	20	[60 - 80]	
養分バランス			
石灰飽和度(%)	42	[40 - 60]	
苦土飽和度(%)	30.0	[< 20]	
カリ飽和度(%)	3.7	[< 10]	
塩基飽和度(%)	76	[60 - 80]	
石灰・苦土比	1.4	[4 - 8]	
苦土・カリ比	8.1	[2 <]	
特別分析			
分析値	基準値		
銅 (ppm)	8.7	[0.5 - 8.0]	
亜鉛 (ppm)	7.0	[10 <]	
マンガン (ppm)	243	[50 - 500]	
ホウ素 (ppm)	0.3	[0.5 - 1.0]	
熱水抽出性窒素(mg/100g)	2.3	[3.0 - 5.0]	

* 基準値は施肥前の値になっています。

土壌改良資材	施肥設計(基肥量)	(kg/10a)	
成分	基肥	施肥標準	施肥対応後
石灰資材 目標pH 6.3	...	15.0	18.0
炭カル ... 200 kg/10a(深さ10cm)	...	15.0	30.0
ピクトリー ... 110 kg/10a(深さ10cm)	...	15.0	15.0
	基肥	15.0	15.0
	...		
	苦土	2.0~3.0	0.0

施肥対応

pH…低いので、石灰資材の施用をお勧めします。
 苦土…作土中に充分含まれています。
 リン酸は不足…多めに施肥の方がよいでしょう。
 銅…作土中に充分含まれています。
 亜鉛、ホウ素は不足…微量元素肥料の施肥をお勧めします。
 *亜鉛の欠乏症…葉や節間が萎縮する。
 *ホウ素の欠乏症…先端部の生長が止まり、子実の形成や肥大が悪くなる。
 熱水抽出性窒素は不足…多めに施肥の方がよいでしょう。

◆ ◆ 留 意 事 項 ◆ ◆

リン酸施肥量は、苗にリン酸水溶液を葉面散布した場合は5kg/10a減肥し、リン酸強化培土で育苗した場合は10kg/10a減肥する。

株式会社丹波屋 常務取締役 肥料部長 豊嶋博美



pH
 溶液中の水素イオン濃度[H⁺]を表します。濃度が高くなるほど、pHの値は低くなります。

EC
 電気がどのくらい流れるかを表した値です。塩類濃度の指標となります。ECは通常、硝酸態窒素が多いと、高くなる傾向にあります。

リン吸
 土壌がリン酸を固定して、不溶性リン酸にする力です。高いほど、リン酸を固定しやすい土になります。

CEC
 保肥力、つまり施肥した肥料を蓄える力です。値が高いほど、保肥力が高いといえます。

石灰、苦土、カリ
 土壌に含まれる石灰・苦土・カリの量です。交換性塩基ともよばれ、土壌中でpHを下げる原因である[H⁺]と交換されます。

リン酸
 土壌に含まれるリン酸のうち、作物が吸収利用可能な有効態リン酸の量です。

石灰、苦土、カリ、塩基飽和度
 CECに対して、どれだけ交換性塩基(石灰、苦土、カリ、その和)で満たされているかを割合(%)で表したものです。

石灰・苦土比、苦土・カリ比
 土壌中の交換性石灰と交換性苦土、交換性苦土と交換性カリのバランスです。

銅、亜鉛、マンガン、ホウ素
 土壌に含まれる各種微量元素の量です。

熱水抽出性窒素
 土壌に含まれる窒素量です。露地では熱水抽出性窒素を、施設では硝酸態窒素を測定します。

コメント欄
 分析結果に基づいて、バランスの良い土にするための対応策です。

腐植
 広い意味で土の中の有機物の量を表します。値が高いほど、有機物が多く、物理性や保肥力を良くします。

施肥対応量
 土壌分析の値に基づき、施肥対応をした後の値です。「北海道施肥ガイド2015」に基づいています。

施肥標準量
 各作物の年間施肥量または基肥量です。「北海道施肥ガイド2015」に基づいています。

土壌改良資材欄
 分析結果から、値を適正にするために必要な土壌改良資材の量を計算したものです。